

2010年4月6日
新日本製鐵株式会社

TATA STEEL LIMITED との自動車用冷延鋼板を製造・販売する合併事業の
基本条件に関する覚書の締結について

新日本製鐵株式会社（社長 宗岡 正二）と TATA STEEL LIMITED（Managing Director H.M.Nerurkar、以下 TSL）は、インドにおける自動車市場の発展に伴い中長期的な成長が見込まれる高級自動車用鋼板需要に応えるため、自動車用冷延鋼板を製造・販売する合併事業を TSL の Jamshedpur 製鉄所で実施する基本条件に関する覚書を、本日、締結致しました。（本年 1 月 28 日のプレスリリースをご参照下さい）

今後、正式契約を締結のうえ合併会社を設立、2012 年度中の営業運転開始を目指し、インドにおける日系をはじめとする自動車生産のさらなる拡大に貢献していく所存です。



調印式での TATA STEEL LIMITED H. M. Nerurkar（ネルルカール）社長
と 新日鉄宗岡社長

以 上

合併会社の概要

目的	主としてインド国内における高級自動車用冷延鋼板需要への対応
事業内容	自動車向けを中心とした冷延鋼板の製造・販売
製品	冷延鋼板（主として自動車向け）
設備（年産）	連続焼鈍（C.A.P.L.）：60万トﾝ
技術	当社保有の高級自動車用冷延鋼板（外板、高張力鋼板を含む）製造技術
従業員数	約200名
出資比率	TATA STEEL LIMITED : 51% 当社 : 49%
立地	TATA STEEL LIMITED Jamshedpur 製鉄所構内（Jharkhand 州）
想定スケジュール	2010年6月を目途に合併契約締結 2012年度末までに生産開始

連絡先 新日本製鐵株式会社 総務部広報センター 03-6867-2135、2146、2147